



海上の最新通信技術利用に関する講演会

～衛星通信とデジタル技術で安全な航行と安定した漁獲を～



平成 27 年 7 月 9 日 (木) 13:20開会

船舶の衝突回避などのために利用されるAIS (船舶自動識別装置)

AISの表示装置に衛星通信技術をオプションすれば、海中の魚を発見できたり、潮流情報を利用して航行することで燃油が節約できます。

また、短波帯のデジタル通信技術の実験では、GMDSS (海上における遭難及び安全に関する世界的な制度) 設備を義務づけられた船舶局の通信記録の手間を軽減できる双方向データ通信の報告がされています。

このような海上無線通信の最新技術利用などについて、北陸地域の皆様に理解を深めていただくため、総務省及び有識者、研究者から取組事例などを紹介します。多数のご参加をお待ちしております。

講演 1 (13:25～14:25)

演題：「海上無線通信の動向と今後の展望」

講師：総務省総合通信基盤局 電波部 衛星移動通信課長 新井 孝雄 氏

講演 2 (14:30～15:30)

演題：「宇宙利用漁業と今後の展望 ～宇宙から深海の魚を発見～」

講師：一般社団法人 漁業情報サービスセンター 専務理事 為石 日出夫 氏

講演 3 (15:45～16:45)

演題：「『平成 26 年度水産業の省エネ・省コスト新技術実証事業』報告と今後の展望」

講師：富士通株式会社 公共・地域営業グループ 地域新ビジネス推進統括部
海洋ビジネス推進室アシスタントマネージャー 小葉松 知行 氏
同 SI 技術本部システム技術統括部マネージング IT アーキテクト 河野 太基 氏

講演会会場：金沢広阪合同庁舎 1階 大会議室

〒920-8795 石川県金沢市広阪 2-2-6 0

(注) 駐車場に限りがあります (近隣には有料駐車場がございます)

できる限り公共交通機関をご利用ください

申込方法

- 1 北陸情報通信協議会ホームページ (<http://www.hokurikutelecom.jp>) からお申し込みください
- 2 締め切りは、7月8日(水)までです

主催：総務省北陸総合通信局、北陸情報通信協議会、後援：(一社)全国船舶無線協会北陸支部、北陸漁業無線協会

問合せ先：北陸総合通信局 無線通信部 航空海上課 電話：076-233-4450